

ホタルプロジェクトの活動を、その時期に応じて紹介させていただきます

ホタルだより

創刊号 2022.12

vol.

01

発刊
三国木部ホタル研究所

ホタルプロジェクト
サポーターズ募集中！
詳しくは三国木部コミセンまで



プロジェクトの
様子はインスタ
で発信します！



mikunikibe.hpt

三国木部まちづくり協議会／
三国木部ホタル研究所

三国町楽円30-1 三国木部コミュニティセンター内
TEL&FAX 0776-81-2778

三国木部まちづくり協議会

令和4年4月1日(金)	ホタルプロジェクト チーム設立
4月20日(水)	三国木部まちづくり協議会総会でプロジェクトチーム設立案承認
5月10日(火)	三国南小学校 ビオトープ学校田で田植体験学習
5月22日(日)	第1回ホタルプロジェクト ワークショップ開催
5月23日(月)	三国南小学校へホタルに関する出前授業(森岡)



5/10
**三国南小学校
 田植体験学習**
 5、6年生65人がビオトープの
 学校田にて田植えを体験

5/22
**第1回ホタルプロジェクト
 ワークショップ開催**
 三国木部コミュニティセンター体育館で、
 第1回ワークショップを開催 25人が参加
 子ども達が5人も参加してくれました



5/23
**三国南小学校への
 出前授業**
 三国南小学校5、6年生65人を対象に
 ホタルに関する出前授業を開催

令和4年6月2日(木)	三国南小学校での出前授業(草桶先生)
6月5日(日)	ホタル観賞会(永平寺町 吉野川)
6月12日(日)	第1回ホタルセミナー開催(三国木部コミセン)
6月16日(木)19日(日)23日(木)	ホタルの成虫採集(あわら市熊坂地区)
6月24日(金)	ホタルの飼育開始(三国木部コミセン)
6月26日(日)	第2回ホタルプロジェクトワークショップ開催(三国木部コミセン)
6月28日(火)	ホタルの産卵確認
6月30日(木)	ホタル飼育装置組み立て作業



6/2
三国南小学校への出前授業
 6年生を対象にホタルの光を作る実験など、
 出前授業を開催(草桶先生)



6/5
ホタル鑑賞会
 永平寺町吉野川にて開催16人が参加



6/12
ホタルセミナー開催
 草桶先生によるホタルセミナーを三国木部
 コミュニティセンターで開催 32人が参加



6/26
**第2回ホタルプロジェクト
 ワークショップ開催**
 三国木部コミセン体育館にて開催 36人が参加

7月

令和4年度

事業計画推進状況

8月・10月

令和4年7月11日(月) 三国南小学校での児童を対象としたホタルワークショップの開催

7月22日(金) 三国ロータリークラブへの出前授業

7月31日(日) 第3回ホタルプロジェクトワークショップ開催

令和4年8月31日(水) 第1回ホタルプロジェクトチーム会議

9月10日(土) 「観月の夕べ」開催

10月4日(火) 第2回ホタルプロジェクトチーム会議

10月7日(金) 第1回ホタルプロジェクトリーダーズ会議

10月14日(金) 三国南小学校 ビオトープ学校田で稲刈り体験学習



三国南小学校の児童を対象とした
ホタルワークショップの開催

7/11

6年生29人が参加



三国ロータリークラブでの
出前授業(森岡)

7/22

三国観光ホテル三国ロータリークラブ例会にて開催
25人が参加



第3回ホタルプロジェクト
ワークショップ開催

三国コミセンにて開催 31人が参加

7/31



第1回
ホタルプロジェクト
チーム会議

8/31

三国木部コミセンで開催 22人が参加



第2回
ホタルプロジェクト
チーム会議

10/4

三国木部コミセンで開催 24人が参加
ワークショップで出た意見を
中心にまとめたマスターデザイン



「観月の夕べ」開催

9/10

ビオトープにて開催約100人以上の参加があり、大好評だった



三国南小学校 ビオトープ学校田で
稲刈り体験学習

10/14

5、6年生65人が参加

ワークショップ ふりかえり

全体の感想

- 地域の方の思いが伝わった
- まちの実験室になっているのが劇的です
- たくさんアイデアが出てとてもよいものができそう
- 少し時間が足りなかったように思った
- 勉強になった
- 蛍へ思いがある人、ビオトープへ思いがある人、それぞれの思いが形になるのが楽しみです
- みんな蛍を待っている、考えている
- 素晴らしい企画、うまくいくといいですね
- みなとてもやる気があって良かったなと思う
- 蛍をよぶためにはいろんな問題があって難しいけどぜひ実現したい
- 良いビオトープが実現したら嬉しいです
- 時間内にしっかりと意見交換ができたと思います
- 大成功、感動した
- 大変難しいけれど楽しかった
- ビオトープ本来の目的を考え守っていくこと
- ビオトープを地区の中心にする
- 参加者が地域に熱い思いがあると感じた
- いろいろな人との対話でいろいろなアイデアがどんどん出てくると思いましたこの過程を大切に、多くの方が自分事として関われるビオトープになるといいなと感じました
- 最後にはある程度まとまってくるものと思った
- 1回目として今後考えていくきっかけになって良かった
- 蛍を飛ばすためには予想していたよりも、はるかに多くの課題がある事が分かった
- ワークが難しくても良い意見を出せませんでした
- ほとんどの人が初めての事で真剣に取り組み、今後の楽しみ
- ビオトープ公園がどのように変わっていくのかがとても楽しみ
- これからのホタルプロジェクトが、どう進んでいくか楽しみ
- 今の公園に人をよぶことを考えると、トイレや街頭がなく整備しなといけないことが多く、びっくり
- 蛍を育てることで木部が盛り上がりしてほしい
- これからのホタルプロジェクトがどのように進んでいくか楽しみ

心に残ったこと

- 専門的な知識を持っておられる方がいた
- 昔はわりと身近に蛍がいたんだと改めて思う話があった20から30年前に何があったのか…
- みんなが思っていることは1つ
- みんな蛍を楽しみたい
- 環境に関心を持っている
- 良い仲間がいること
- 蛍を毎年出現させるために私達がやることを考える
- 蛍だけでなくいろんな生き物が住める公園になるといいなと思う
- いろんな意見があって共有できたこと
- 子どもを飽きさせないように塗り絵をさせてくれてよかった
- 水、水系のこと
- 皆さんで考えるといろんな意見が出た
- ビオトープ全体のことを考えたこと
- メダカ、クワガタを育てることも大切
- ビオトープの水がパイプラインを通してきている
- これだけの人がいるといろんな意見が出てくると改めて感じた
- 専門的な質問もかなりあった
- 蛍の種類(三国木部の風土に合った種類)
- グループ発表を聞いて、グループによって考えていることが違ったこと

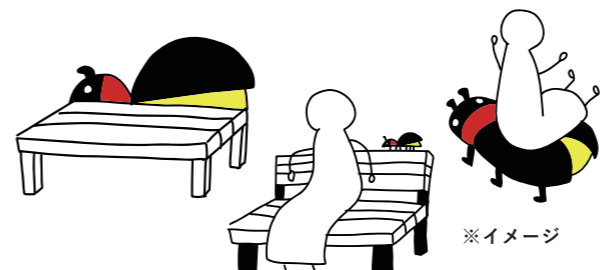
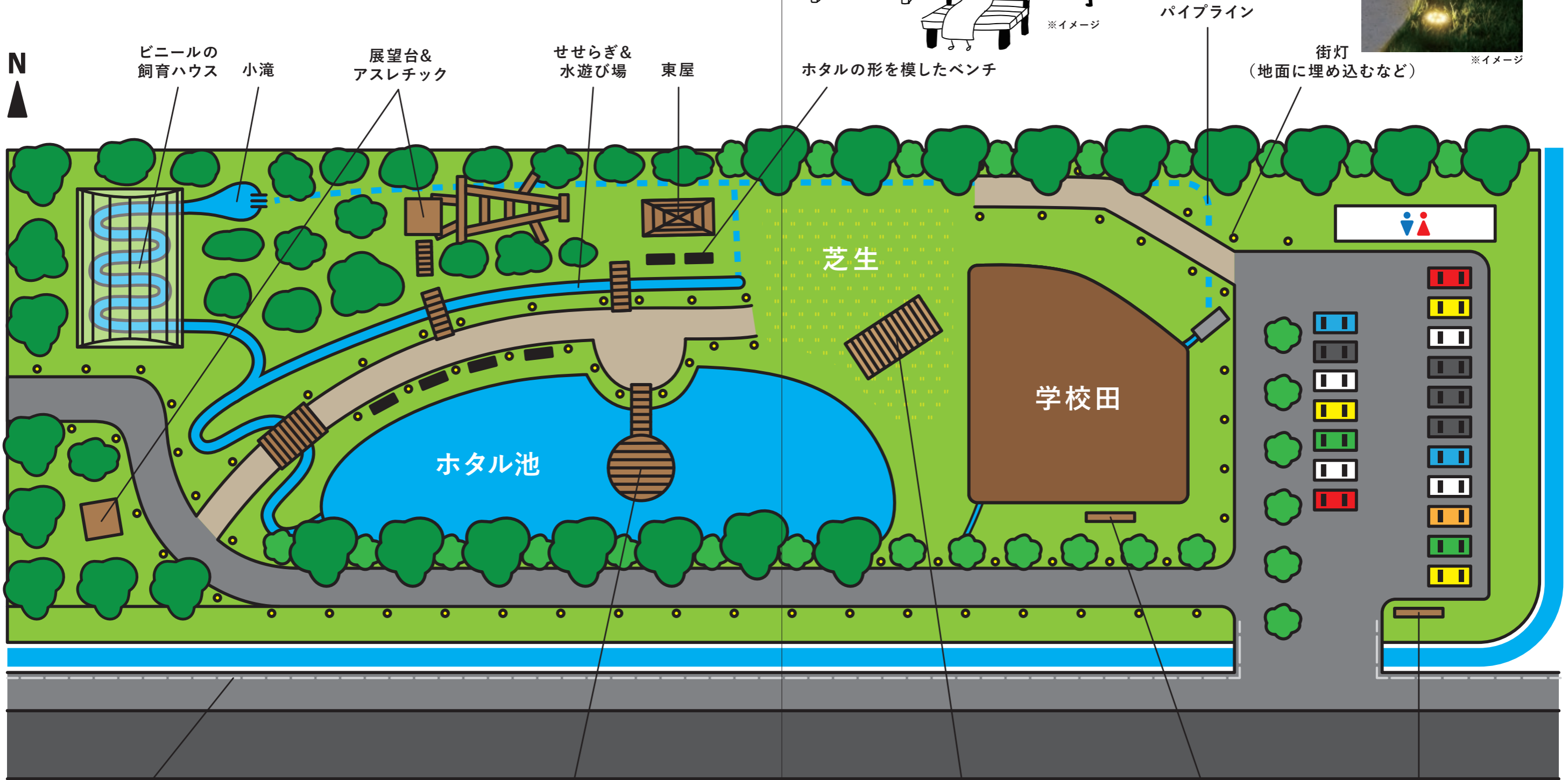
楽しかったこと

- ホタルに関心がある人がこの地区にも多くおられるということ
- 5歳の子供から小学生、地域の高齢者の方と一緒に話げできたこと
- ホタルを住みつかせる方法が知れてよかった
- いろんな意見交換ができたこと
- ホタルなどのことについてよく分かった
- みんなで考えたこと
- みんなでビオトープのことについて知れたこと
- 大人とかかわれたこと
- ホタルに興味のあるたくさんの方のお話を聞けたこと
- 子どもたちがたくさん参加したこと(幅広い年代が参加した)
- 暑さを忘れてwsに参加でき、気がついたら汗びしょりになっていた
- ホタル(年間)水の流れ
- 人工の光に注意すること
- ホタルのことがたくさん知ることができて楽しかった
- 年齢と所属の違う人たちと意見交換して多くの発見があったこと
- 子どもと一緒に水の生き物の絵を描いたこと
- 地域の方とお話できた



ビオトープ完成予想図

ワークショップ等で皆さんからいただいた意見をまとめた図です。



フェンスアート



ホタル観測用の橋

ステージ
(後で屋根がつけられるような構造)



学校田看板

施設看板